

第3章 天竜浜名湖鉄道（掛川～西鹿島） 遠州鉄道

第1節 一日目：8月23日（土）：天浜線（天竜二俣～掛川） 晴れ

天竜二俣(10:30)～上野部(11:03)～豊岡(11:28)～敷地(12:43)～遠江一宮(13:37)～
円田(14:40)～森町病院前(新設)～遠州森(15:11)～戸綿(15:50)～原田(16:33)～
原谷(16:56)～細谷(17:31)～いこいの広場(17:52)～桜木(18:31)～西掛川(18:52)～
掛川市役所前(19:13)～掛川(19:36)

平成26年8月23日（土）～24（日）、青春18きっぷの4枚目と5枚目を使用し、天竜
浜名湖鉄道を雨模様の中挑戦する。先日の電車と同じ電車で掛川まで移動する。すなわち、
藤沢5：49→小田原6：21／小田原6：22→熱海6：45／熱海6：49→掛川8：53



南林間駅



藤沢駅

家内に4時半過ぎ、南林間まで送ってもらう。先日のウォーキングに比べ、また日が一段と短くなっていた。5時1分の始発でJR藤沢に向かう。曇り空であった。焼津駅に着いた瞬間大雨に出会う。それ故、歩きのスタートを新所原からではなく、急遽、天竜浜名湖鉄道の天竜二俣駅とする。雨への対処から、荷物を東横イン掛川に預けてから、掛川9時14分発の列車で天竜二俣駅まで向かうことにする。列車は宮口行の非電化の1両編成でワンマンカーであった。運賃は700円であった。駅は掛川から天竜二俣まで17個の駅があった。窓から見る限り、山間や川があり、難しい鉄道路線に見えた。



天竜二俣駅



天竜二俣駅には、10時5分到着予定であったが、原谷（はらのや）駅近郊で徐行運転が

あり5～6分位列車が遅れる。この駅で離合があった関係で、数分停車する。この駅の案内板には、「日本一長い？プラットホームベンチ」とあった。再度、豊岡駅でも離合する。天竜二俣駅には、10時10分頃到着。二俣駅で影山さんという駅員さんから「てくてくマップ」や「乗って楽しむ天浜線」等を頂戴する。加えて、本日歩くコースの概略を懇切丁寧に教えて頂く。「本日のコースはやさしいですよ」と激励して頂く。それ故、朝窓から見たイメージの異なり、驚く反面安堵。駅前には鉄道ファンが熱くなる風情で一杯だった。この駅で20分位、影山さんと懇談後、10時30分、上野部駅に向かってスタートする。



天竜しいたけ 上野部駅

空模様は薄曇りとなる。10時39分、鉄道を横切って、鉄道の右側となる。左には天竜川が続いていた。10時39分、天竜しいたけの看板を目にする。10時43分、磐田市に入る。10時50分、磐田市上野部／掛川天竜線(40)／磐田天竜線(44)という道路標識があった。その先で民家が多くなり、天竜川に沿った幹線道路から枝道に入り、道なりに歩く。11時3分、第三栗下踏切を越えた先に上野部駅があった。丁度上り列車がやって来る。11時28分、豊岡駅に到着。



豊岡駅



白壁館

トイレにアマガエルがいた。この駅舎の隣には磐田市商工所豊岡支所があった。11時36分、薄日となる。12時3分、工業団地入口前を通過。12時7分、敷地隧道(40m位)があった。12時22分、「てくてくマップ」にもあった白壁館で昼食(ビーフカレー)とする。地元産の白米やお土産等をPRした店であった。おでんや讃岐うどんのメニューもあった。食卓が中央の4角形(12人掛け)と壁側(9名位)にあった。先客が7~8名いた。ここで18分位休憩。敷地駅には12時43分到着。駅舎には豊岡敷地簡易郵便局があった。



敷地駅 遠州森への路

12時47分、高架した道路下を通過。12時55分、敷地川橋(110歩)を渡る。12時58分、大当所交差点を通過。その先に掛川18km、森7kmの道路標識前を通過。13時37分、いなばのうさぎがある遠江一宮駅(とおとうみ)に到着。



遠江一宮駅



円田駅

遠州森駅

駅前には遠州の小京都という看板があった。13時45分、踏切を横切り鉄道の右側を歩く。13時58分、森町立宮園小学校前を通過、そして14時3分、旭が丘中学校前を通過。14時7分、谷中橋を通過。この辺りで左折すべきところ直進する。それ故、20分位遠回りする。道を間違えると、復旧への対応は大変。ふと10年位前歩いた外房線（大東駅界限）を思い出した。あたかも地下帝を歩いているような感じであった。鉄道が見えないし、てくてく歩きマップにあるような交差点が登場しないので、急遽左折し農道に入る。暫く行った先で、軽自動車に乗った女性のドライバーに直面したので、円田（えんでん）駅への道筋をきく。親切にも車から降りて下さり、円田への道筋を教えて頂く。心配した通り、誤って進んでいた。途中でも道を聴いて、やっとのことで、円田駅に14時40分到着。14時50分、高速道路下を潜り、森二俣街道踏切（14時52分）を横切り、鉄道の左側へ。15時11分、遠州森駅に到着。この駅を通過したところで、ポツリ雨に遭う。駅前のセブンイレブン（森町遠州森駅前店）で20分位雨宿り。その先でT字型道路になり、方向性が分からず、お孫さん連れの方にお尋ねする。真っ直ぐ行って橋を渡ると、戸綿（とわた）駅が見えるとのことであった。15時40分、森川橋を渡り、線路下を潜った先に戸綿駅（15時50分）があった。線路に沿って右側を歩く。16時11分、40号線に合流する。



森川橋

戸綿駅

16時14分、掛川市に入る。16時16分、鉄道下と新東名高速道路が合流する幡鎌跨線橋地点を通過する。16時33分、原田駅に到着。16時37分、219歩ある原谷大橋（原野谷川）を渡る。前方の山に「池島の茶そば」と記した地点を通過。また、小雨模様となる。16時56分、原谷（はらのや）駅に到着。駅前には二宮金次郎風の像があった。



原田駅



原谷駅

その下には「吾を唯（ただ）し、足（たり）るを知る」と記されていた。17時31分、そろそろ駅だと思い、ガソリンスタンドで「細谷（ほそや）駅」を尋ねたところ、その先を右折した先に駅があるとのことであった。17時31分、細谷駅に到着。道なりに行った先に、いこいの広場駅（17時52分）があった。上り列車がやって来る。17時58分、いつの間にか雨が止み西日がさす。18時6分、桜木駅に到着。18時31分、高速下を潜る。辺りはうす暗くなっていた。



細谷駅



いこいの広場駅



桜木駅



西掛川駅

18時43分、丸亀製麺前を通過。18時52分、何にもの人に聞いて、やっと10m位階段を上った先にある西掛川駅に到着。この駅は、数年前、袋井駅から踏破の際立ち寄ったことがあり、懐かしく思えた。18時59分、115歩ある川（さんろく橋）を渡る。19時13分、掛川市役所駅前に到着。300m位行き過ぎていた。ここから、ブルーの東横インのネオンが見えて来る。19時36分、掛川駅に到着。そして、東横イン掛川（1311号室）には19時51分到着。駅ビルの中にある「ふじ」でマグロ漬け定食と生ビールを注文。本日の営業キロは26.2km、万歩計は62,823歩となる。久しぶりにマッサージをしてもらう。それ故、熟

睡する。充実した一日であった。



掛川市役所前駅 天浜線掛川駅

第2節 二日目：8月24日（日）：天浜線（天竜二俣～西鹿島） 遠州鉄道（西鹿島～新浜松）晴れ

天竜二俣(8:44)～二俣本町(9:23)～西鹿島(10:00)

西鹿島(10:00)～遠州岩水寺(10:40)～遠州芝本(11:04)～遠州小林(11:40)～
美蘭中央公園(12:06)～浜北(12:20)～遠州小松(12:37)～遠州西ヶ崎(12:58)～
積志(13:25)～さぎの宮(14:08)～自動車学校前(14:30)～上島(14:49)～曳馬(15:05)～
助信(すけのぶ、15:25)～八幡(15:41)～遠州病院(15:55)～
第一通り(16:10)～新浜松(16:20)

二日目の8月24日（日）、5時半頃目が覚める。天気予報によると、ところどころで雷雨を伴うに大雨もありうるとのことで、本日のコースを色々検討する。天竜二俣から新所原まで41.5km。6月であれば、また本日の夜、新所原界隈で宿泊であればクリアできる距離であるが。加えて、天気がよければ。しかし、本日はこの条件が満たされない。大雨が降ってもいつでも対処できるか区間が好ましい。天浜線を歩けるところまで歩き、アップする選択肢もあるが、掛川または新所原まで出るのに時間を要する。また、次回のことを勘案すれば、非効率となる恐れがある。その結果、急遽、天竜二俣まで列車で移動し、そこから二俣本町、西鹿島と歩き2.1km歩き、天竜浜名湖鉄道と遠州鉄道が合流する西鹿島駅から新浜松駅を目指すコースに思いつく。早速、遠州鉄道の営業キロを調べ、西鹿島駅から新浜松駅まで17.8kmと判明する。それ故、このコースであれば、17時位までには新浜駅に到着できるだろうと判断する。西鹿島から新浜松までの細かい鉄道情報は、遠州鉄道の西鹿島駅に到着してから聞くということで臨むことにする。早速、7時からの朝食後スムーズに対処できるよう、支度をする。掛川駅7時54分発の電車で天竜二俣駅まで向かうことにする。なお、浜松から藤沢駅までのダイヤをメモしてから。



東横イン



掛川駅



天浜線掛川駅 天竜二俣駅

ホテルを7時40分頃出る。掛川駅の新幹線側である南口とカッシー館に登場する北口の駅舎の顔写真を撮影し、北口から天浜線の掛川駅に向かう。階段を20段位上がった先に天浜線掛川駅があった。昨日はJR線の南口からアプローチした。昨日乗車(9時14分)した際にお世話になった駅員さんがいた。本日の列車は、7時54分発の列車で天竜二俣駅(8時44分)止まりの電車であった。駅員さんに念のため、遠州鉄道の路線距離を質問する。「約18km」とタイムリーな回答がある。運賃700円を要す。昨日歩いた道のりを列車の窓から眺め、昨日の苦労を思い出しながら時間を過ごす。列車は定刻通り8時44分到着。再度、天竜二俣駅の顔写真を色んなアングルから撮影に臨む。天竜二俣駅を8時50分スタート。



天竜二俣駅 双竜橋



木船祭り 二俣本町駅

9時2分、107歩ある双竜橋を渡る。昨日と本日かけ二俣諏訪神社祭典がある旨の看板前を9時通過。9時8分、浜松20km、浜北9kmの道路標識をみる。そろそろ二町本町駅と思い、鉄道に近づく。線路に出るが駅舎は見えず。地元の人にお尋ねしたところ、300m位行き過ぎていた。二俣本町駅には9時23分到着。この近郊で木船を担いだ祭りの行列と対面する。感激。このような場面は、遠州鉄道でも後ほど対面することとなる。祭りの飾りがある通りを通り抜けると、9時33分、鳥羽山歩道トンネル(277歩)の入口部分に到達。トンネルを通過すると浜松となる。風景が街らしいくなり一転する。9時40分、鹿島橋(天竜川)を渡る。万歩計の確認ミスで川幅は確認できず。9時55分、線路下を潜る。鉄道の左側を歩く。10時、遠州鉄道の西鹿島駅に到着。



鳥羽山歩道トンネル 天竜川



遠州鉄道 西鹿島駅

遠州鉄道の西鹿島駅で、本路線の詳細を問い合わせる。駅名は次の通り時刻表を頂戴し分かるが、駅間の営業キロは駅員さんによると資料がないとのことであった。それ故、営業キロがないままの手探りの歩きを余儀なくされる。駅員さんによると、これまでの歩いた人の情報によると、「駅舎の立ち寄りが難しい箇所が多々ある。大変ですよ」のコメントを頂戴する。しかし、歩いた感じでは、山や川がそれ程絡まないため、比較的平易な路線であると感じたが。ホームページで確認したところ、駅間の営業キロ（トータル 17.8 km）は下表の通り。また、天浜線に比べ、電柱がある鉄道なので歩きやすいのではと感じる。赤い電車の単線であった。

新浜松	—	積志	1.2
第一通り	0.5	遠州西ヶ崎	1.4
遠州病院	0.3	遠州小松	1.0
八幡	0.8	浜北	1.0
助信	0.8	美蘭中央公園	0.8
曳馬	1.0	遠州小林	1.3
上島	1.1	遠州芝本	1.7
自動車学校前	0.8	遠州岩水寺	1.3
さぎの宮	1.3	西鹿島	1.5

歩く前に、駅名 18 個をメモする。最初の岩水寺駅の踏破を苦勞する。鉄道に近づかずに、駅前の幹線道路を直進したためである。何人かの人にお世話になり、やっと赤電の線路に 10 時 34 分ぶつかる。踏切を越え、鉄道の右側を歩く。その先にある岩水寺駅には 10 時 40 分到着。



岩水寺駅

近くに岩水寺があった。空はどんよりしていた。いつ大雨が降ってもおかしくないような天候であった。10時55分、木船を担いだ神輿を見かける。11時4分、芝本駅に到着。ホームは中島タイプであった。この駅で上下の電車が離合(11時6分)する。11時11分、いつの間にか線路が高架となる。11時40分、広々とした駅間である小林駅に到着する。そして、美園中央公園駅には12時6分到着。



芝本駅 小林駅



美園中央公園駅 浜北駅

12時15分、ここでも木船を担いだ神輿と対面する。12時20分、遠州鉄道の間駅で重要な拠点と思われる浜北駅には、12時20分到着する。駅前では木船の神輿の姿があった。「遠州きぶねまつり」の看板があった。12時37分、小松駅に到着。県道296号(熊小松・天竜川停車場線)を歩く。12時58分、西ヶ崎駅に到着。13時2分、右手に桐光学院(塾)の看板を目にする。13時25分、積志(せきし)駅に到着。13時32分、積志小前交差点近くには明光義塾があった。やっと、オープンしているさぎの宮駅前の餃子「砂子」でランチとする。チャーハンと餃子を注文する。この店で20分位休憩する。食事の後、カッシー

館をPRする。さぎの宮駅には14時8分、自動車学校前駅には14時30分到着。鉄道沿いに歩いた先で馬込川の土手にぶつかる。14時36分、300m位土手歩きを余儀なくされる。14時41分、やっと橋の袂まで出る。112歩ある馬込川を渡る。



小松駅 西ヶ崎駅



積志駅 餃子砂子



さぎの宮駅 自動車学校前駅

橋を渡ると、鉄道が高架となる。ここから新浜松まで高架された線路下を歩く。14時49分、上島(かみしま)駅に到着。15時5分、曳馬駅(ひきうま)。15時25分、助信(すけのぶ)駅。遊歩道には絵画等が描かれていた。この絵画等を見ながら歩く。15時41分、八幡駅に到着。ここから、浜松市の市街地に本格的に入る。15時52分、鉄道下を横切り、高架線路の左側を。15時55分、遠州病院駅に到着。そして、鉄道下の遊歩道を歩く。16時10分、第一通り駅に到着。駅前には東横イン浜松があった。16時10分、新浜松駅に到着。



上島駅 曳馬駅



助信駅 八幡駅

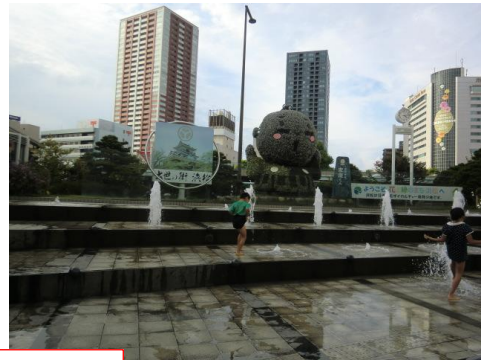
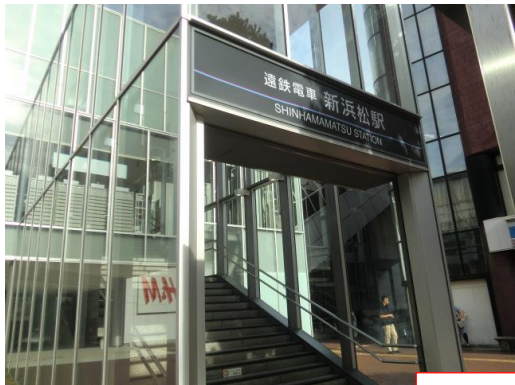


歩道の画廊

駅前にはイベント会場があった。後片付けをしている最中。JR駅、遠州鉄道と隣接してあった。家内に土産を買い、16時37分の電車で家路に。自宅には21時26分到着。本日の営業キロは19.9kmであった。お蔭で天気にも恵まれ、ほぼ真夏のウォーキングを楽しむことができる。3回位、トイレを水に浸す。万歩計は55,099歩であった。二日の通算営業キロは46.1kmとなった。これで通算営業キロは7,696km（活動日数390回）となった。本年500kmへの目途も同時にたち、充実した二日間であった。



遠州病院駅 第一通り



新浜松駅